

イオンエンターテイメントと吉本興業 映画を中心としたコンテンツの多面的展開を実施 ～映画の製作・宣伝・配給・興行において提携～

イオンエンターテイメント株式会社（代表取締役社長 片岡尚）と吉本興業株式会社（代表取締役社長 大崎洋）は27日、映画の製作・宣伝・配給・興行業務において提携することで合意いたしました。

日本国内最多（90館、763スクリーン）のスクリーン数を誇るイオンシネマの運営会社として、お客様と近い位置でビジネスを行ってきたイオンエンターテイメントと、コンテンツホルダーであり、かつ制作能力を持ち合わせた吉本興業との提携によって、新しい映画コンテンツを共同で製作、宣伝、配給、興行していくことになります。

また、映画関連の商品開発や映画から派生するイベントや展示会などの開催で、より多くのお客様に多面的に映画コンテンツに触れていただく機会を創出致します。今までにない新たな形の興行にも挑戦していきたいと考えています。

今回、イオンエンターテイメントと吉本興業で取り組む映画のラインナップ候補として、キングコング・西野亮廣作の絵本で32万部を超えるヒット作となった「えんとつ町のプペル」（アニメ）などを検討しています。

なお、イオングループのイオンモール株式会社（代表取締役社長 吉田 昭夫）と吉本興業は、2013年9月エンターテイメント事業に関する基本協定を締結し、よしもと幕張イオンモール劇場のオープン（2013年～）、ハイスクールマンザイの合同開催（2009年～）、クールジャパン・コンテンツを海外で展開する合弁会社（M C I Pホールディングス）への出資（2014年～）などで双方の「強み」をいかした共同事業を積み上げてきました。今回の提携は、こうした取り組みをさらに深化させるもので、新たなステップとして映画事業を中心に様々な新しい展開を実現させていく所存です。

・イオンエンターテイメント株式会社
東京都港区台場2丁目3番1号 トレードピアお台場10階
1991年10月8日設立 資本金10億円

・吉本興業株式会社
大阪府中央区難波千日前11番6号
1912年4月1日設立 資本金1億円